

# 6月の園だより



## 園の目標

よく食べ、よく遊び、よく眠る子ども  
豊かに感じ、自分らしく表現する子ども

令和5年5月31日  
神戸市小規模保育事業  
パンダこうとく保育園

元気な子どもたちの声に負けないうらい保育園の周りの田んぼからカエルの声が、聞こえてきています。これから、梅雨の季節に入り雨の降る日も多くなりますが、「ポツポツ、ザアザア」などの色んな雨の音を聞きながら、この時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。また、湿度が高くなりカビなどの菌が発生しやすくなります。窓を開けて、通気をよくし衛生面にも気を付けて過ごしていきたいと思ひます。ご家庭でも元気に過ごせるようによろしくお願ひいたします。



**りす組・ねらい** ・梅雨期の自然（雨・泥・小虫など）に触れながら保育者や友だちと一緒に遊ぶ。

今、りす組には、園庭で見つけたカタツムリを飼育しています。子どもたちは、毎日給食の先生から人参・ブロッコリー・キャベツなどのへたを貰って、ご飯をあげたり、飼育箱をきれいに掃除し、「今日は、どんなうんちをしているかな?」と楽しみながらお世話をしています。さらにブームになっているのが、恐竜ごっこです。友だちや保育者と戦ったり吠え合ったりして遊んでいます。先日は、一人の子が、死んだふりをしていてもう一人の子が食べる真似をしてとてもリアルに捕食していました。子どもたちのイメージした世界と一緒に楽しみながら見守ってきたいと思ひます。



手のひらに  
カタツムリがいるよ

**ひよこ組・ねらい** ・梅雨期の自然に触れて遊ぶ。

・砂・水・新聞紙・絵の具などの素材に触れて遊ぶ。

最近のひよこ組は、元気いっぱい好奇心旺盛です。お花紙を使って製作をしていると一人の子が、おでこにペタッと貼り付けました。それを見ていた他の子どもたちもおでこにペタッと貼り始めました。また、別の子が雑巾に見立てて床を拭きだすと床拭きが始まりました。何事もおもしろそうだなと思ったことをすぐに真似て遊び始めるノリのいい子どもたちです。一つの素材からおもしろい発想を沢山してくれる子どもたちと今月も色んなことを楽しんでいきたいと思ひます。



## 行事予定とおしらせ

- 5日(月)～7日(水) トライやるウィーク  
(赤池さん淡河中学校より)
- 7日(水) 児童館へ ひよこ組
- 14日(水) 内科検診(つきかげ保育園へ)
- 16日(金) 避難訓練・発育測定
- 20日(火) みんなで遊ぼう!
- 21日(水) 児童館へ りす組
- 22日(木) 引き渡し訓練(各自降園時間に行います)  
\*詳細は、後日お知らせします
- 28日(月) 尿検査キット渡し
- 29日(火) 検尿提出(午前中)

ひよこ組におともだちが入ります。

ますたに かのえちゃん



新しい先生

木村 萌菜美先生

いろんな組の先生です。

よろしくお願ひいたします。



## 5月を振り返って



小学校の前にある(宮脇さん)のレンゲ畑に行きました。田んぼ一面にレンゲの花が咲いていて「お花の国」に来たみたいでとっても綺麗でした。ひよこ組の子どもたちは、レンゲの花の中や柔らかい土の上を一生懸命と言うよりは、必死に歩いていました。りす組の子どもたちは、「ズンズン」と言いながら田んぼの端まで楽しく歩いていました。また、お花のプールで泳いでいるようにレンゲ畑の中をダイブしている子もいました。「ヌフ松森医院」さんのご好意でゴザをかしてもらったり、テラスでブランコに乗って遊ぶ事も出来ました。淡河ならではの貴重な体験が出来ました。



地域の内等さんの家にツバメの赤ちゃんを見に行きました。ひよこ組は、お散歩車に乗ってのお出掛けを喜んでいました。納屋にレジャーシートを敷いて下さったので、座って親ツバメが帰って来るのを待つことが出来ました。後日園庭で「あ!ちゅん、ちゅん」とツバメを指さす姿が見られました。りす組の子どもたちは、ふたつある巣を見ながら「あっ!こっちに来た」としっかりと見ていました。また、「ピヨピヨ」と鳴いているのを聞いて「おなかですいているのかなあ?」と言っていました。図鑑や紙芝居を見たり、ツバメの表現遊びを楽しんでいます。